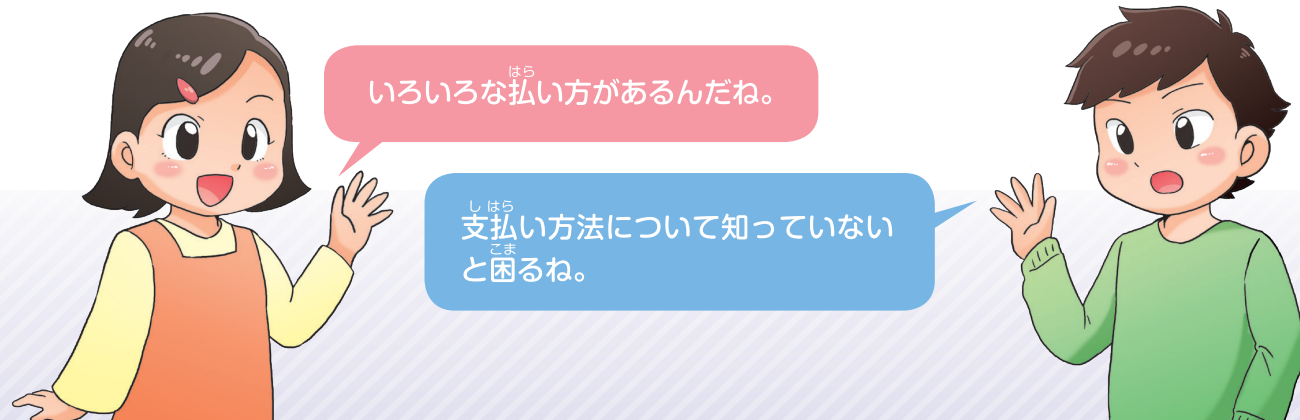


CHAPTER 4 「払う」について

技術の進歩によってインターネットショッピングなど、現金で支払う以外にも新しい買い物の方法がうまれてきました。どんな売り方があって、どんなお金の払い方が便利で安心なのか正しく理解することが大切です。



※サービスによっては、コンビニでも後から支払える場合があります。



- お金を払う方法には大きく分けて3つあります。
- 前払い…商品やサービスを受け取る前に代金を支払っておく。
プリペイドカード、図書カード、定期券など
 - 即時払い…商品やサービスと引き換えにその場で支払う。
現金、デビットカードなど
 - 後払い…商品やサービスだけを先に受け取り、期日が来たら代金を支払う。
クレジットカードなど

「前払い」と「即時払い」は予算を考えて支払いするので、決まった金額以上の買い物をしなくてすみません。「後払い」は商品を受け取る時に手持ちのお金がなくても、期日までにお金を準備できればよいのですが、利子や手数料が必要になったり、買いすぎてしまうと支払い日に困ることになります。便利な反面使いすぎに注意しなくてはいけません。

なお、カードは代金を支払う時に手間がかからず便利ですが、落としたり、なくしたりすると他人に使われてしまうことがあります。

！行動ポイント

使えるお金の限度を決めておこう。カードは現金と同じ。
足りない時は貯めてから買うようにしよう。

支払いは買い手の義務ですから、自分が確実に支払うことのできる方法を考えて買い物をしましょう。子どもでも、大人でも、自分で使えるお金には限りがあります。使えるお金の範囲を決めて買い物する習慣を身に付けることが大切です。

豆知識

使える金額があらかじめ決まっているカード

- プリペイドカード前払い
- 長所 買った金額分以上は使えないので、使いすぎる心配がない。
- 短所 利用できるお店などが限られていることが多い。
現金と同じ価値があるので、落としたり、なくしたりしてしまうとだれかに使われてしまう可能性が高い。

使う分のお金をまとめて入金(チャージ)するカード

- 電子マネー前払い
- 長所 一枚のカードに入金(チャージ)して何度でも使える。
- 短所 カードの種類によって読取機も違うので使える場所が限られる。
落としたり、なくしたりしてしまうとだれかに使われてしまう可能性が高い。



銀行などの口座から、使った分を引き落とすカード

- クレジットカード後払い(カードを発行している会社が代金を一時的に立て替えて支払ってくれるカード)
- 長所 手元に現金がなくても、たくさんの買い物ができ、他のカードとくらべて使える店が多い。
- 短所 後からまとめて代金を支払うので計画的に使う必要がある。
他のカードに比べて使える金額が大きいため使いすぎてしまうことがある。